

～ 令和 6 年度の主なトピックス ～

1 市電・市バスフォトコンテスト及び乗車マナーポスターコンテストの開催について

(1) フォトコンテスト

市電・市バスを身近な乗り物として親しみをもってもらうとともに、交通局への関心を高めていただくことを目的として、フォトコンテストを開催し、街中を走る市電・市バスの季節感あふれる写真を募集したところ、26 点の作品が集まり、うち 7 点の入賞作品を表彰しました。

入賞作品は、上荒田局舎 1 階の乗車券発売所前に 2 月末まで展示したほか、市電・市バス車内や局 HP へ掲出しました。また、令和 7 年度に製作する局オリジナルカレンダーにも掲載予定です。

(2) 乗車マナーポスターコンテスト

小学生が制作した乗車マナーに関するポスター作品をマナー啓発に活用し、市電・市バスの安心で快適な車内環境の向上を図ることを目的として、鹿児島市内の小学校及び特別支援学校の小学部に通う児童を対象に乗車マナーポスターコンテストを開催したところ、下学年の部で 46 点、上学年の部で 40 点の作品が集まり、各部門 4 点ずつ計 8 点の入賞作品を表彰しました。

入賞作品は、上荒田局舎 1 階の乗車券発売所前に 2 月末まで展示したほか、市電・市バス車内や局 HP へ掲出しました。また、令和 7 年度に製作する局オリジナルカレンダーにも掲載予定です。

フォトコンテスト・
乗車マナーポスターコンテスト
入賞作品紹介 HP 掲出記事



フォトコンテスト・
乗車マナーポスターコンテスト
表彰式の様子 HP 掲出記事



2024 フォトコンテスト

最優秀賞 「コレがホントの”花電車”！？」



2024 乗車マナーポスターコンテスト

下学年の部 最優秀賞

「ゆずり合いで うまれる えがお」



2024 乗車マナーポスターコンテスト

上学年の部 最優秀賞

「リュックは前に」



2 『交通局』×『鹿児島大学』コラボトートバッグの発売について

(1) 概 要

鹿児島大学の共通教育科目「価値創造の場」を受講する学生の皆さんが企画・デザインしたトートバッグ（3種類）について、交通局オリジナルグッズとして製作・販売しました。

(2) 目 的

学生（若い世代）の感覚で企画・デザインされた、魅力的で話題性のある交通局オリジナルグッズを製作・販売することで、グッズの売上増はもとより交通局をより身近で親しみのあるイメージに変え、市電・市バスの利用促進に繋げるもの。

(3) 発売開始日

令和7年4月1日

(4) 販売金額（税込）

運賃箱・・・1,200円

TsuNaGu・・・1,200円

運賃表・・・1,300円

(5) 販売場所

交通局内乗車券発売所

市役所前乗車券発売所

鹿児島大学生協

グッズ購入フォーム（通信販売）



3 電車車内蛍光灯のLED化について

(1) 趣 旨

電車車内で使用されている蛍光灯を環境にやさしいLED照明に更新しました。

(2) 概 要

① 更新車両形式 1000形・2120～2140形・9500形・9700形

② 車両数 32両（更新対象車両53両）

③ LED化した灯具 室内灯・予備灯・方向幕灯・運転室灯（1000形のみ）

室内灯・予備灯	方向幕灯
	
	運転室灯 

4 センターポール照明のLED化について

鹿児島市交通局では、2020年以降、水銀灯の製造や輸出入が禁止となり今後入手が困難になることや、価格の高騰が予想されることなどから、併用軌道区間（鹿児島駅前～涙橋間）でセンターポール照明に使用されている水銀灯489個のLED化に取り組んできました。

令和6年度には、みずほ通り交差点～甲東中学校前間、鹿児島駅前の99灯の更新を実施し、5か年に亘って行ってきた更新事業が全て終了しました。



5 併用軌道横断歩道の舗装改修について

併用軌道における横断歩道の大半は敷設から30年以上経過しており、電車通過時の振動や軌道敷内をUターンする自動車により舗装版の溶岩石が割れて凹凸があり、舗装版とレールに段差が生じていることから、歩行者の通行の安全を確保するために、舗装やレールの改修を行っています。

令和6年度は、朝日通交差点と市役所前交差点の改修を実施しました。



〔 改 修 前 〕



〔 改 修 後 〕

6 乗合バスの更新（車両購入）について

車両更新計画に基づき、更新対象の乗合バス（ディーゼル）中型 1 両について、低公害低床型バスに更新しました。

【車両の概要】

中型ノンステップクリーンディーゼル自動車

- ・メーカー：日野
- ・車 種：レインボー
- ・乗車定員：59名



7 バス停留所上屋、ソーラー照明付き標識の設置について

鹿児島市交通局では、一般財団法人日本宝くじ協会からの助成を受けて、一般社団法人公営交通事業協会が実施している「モデル・バス停留所施設設置事業」により、バス停留所上屋、ソーラー照明付き標識の寄贈を受け設置しています。

令和6年度は、「真砂保育園前バス停」に上屋、「鶴ヶ崎バス停」にソーラー照明付き標識の寄贈を受けました。



令和6年度バス停上屋
「真砂保育園前」(上り)
(12番 海岸線)



令和6年度ソーラー照明付き標識
「鶴ヶ崎」(上り)
(11番 鴨池・冷水線、11-2番 鴨池・冷水線
(栄町)、12番 海岸線、31番 玉里・三和町
線、32番 城山・三和町線)

8 クレジットカードタッチ決済データのオープンデータ化について

(1) 趣 旨

クレジットカードタッチ決済の利用状況について、乗降前後の消費活動も含めた利用データの分析を行い、その結果を公開することで、交通データの新たな利活用を図るもの。

(2) 概 要

- ・半期ごとの分析レポートを局ホームページ上で公開
- ・月別の乗降データを局ホームページ上で公開
- ・個別のデータの提供依頼に対し、加工したデータを提供する

(3) 公開実績

- ・公開済み月別データ（令和7年4月時点）
 - 電車 令和4年11月分～令和7年4月分
 - バス 令和6年3月分～令和7年4月分
- ・個別データ提供依頼 1件（大学の研究に利用）

9 鹿児島ユナイテッドF Cホームゲーム限定市電一日乗車券について

(1) 趣 旨

地元のプロサッカーチームの鹿児島ユナイテッドF Cから、ホームゲーム開催時におけるスタジアムの周辺道路及び駐車場の混雑緩和策として、ホームゲーム開催日に割引価格利用できる市電の一日乗車券の販売についての要望があり、市電の利用促進につなげる取組として、チームと協働でモバイル乗車券の造成・販売を行いました。

(2) 概 要

- ①券 名 鹿児島ユナイテッドF Cホームゲーム限定市電一日乗車券
 - ②料 金 大人250円 小人120円
 - ③販売開始 令和6年9月
(モバイル端末用アプリ ジョルダン「乗換案内」にて販売)
 - ④利用期間 鹿児島ユナイテッドF Cホームゲーム開催日
 - ⑤利用区間 市電全線
- ※券面開発費用はユナイテッドF Cが負担

(3) 令和6年度販売実績

大人	1, 441枚	360, 250円
小人	118枚	14, 160円
合計	1, 559枚	374, 410円



10 九州MaaSへの参画について

(1) 趣 旨

乗換を前提とした様々な移動手段によって支えられる新たな交通ネットワークを構築し、九州が一体となって住民や観光客等の移動円滑化や異分野との連携を通じた移動需要の創出を図るもの。

(2) 概 要

① 組織：一般社団法人九州MaaS協議会

令和6年4月に設立。九州経済連合会内に事務局が設置されている。

自治体として九州7県も参画（山口県と沖縄県は情報連携参画）

② サービスプラットフォーム：My route（トヨタファイナンシャルサービス(株)）

地域情報・ルート情報の検索、デジタルチケットで交通・観光施設の決裁・利用まで、ワンストップで提供できる
モバイル端末用アプリ

(3) 令和6年度の取組

- ・モバイルチケットの造成・販売手続
※モバイル版CUTE（一日券・二日券）を販売
- ・九州MaaS主催の研修会、WG等への参加
- ・他事業者との連携（販促イベントへの参加等）

(4) 令和6年度販売実績

- ・モバイル版CUTE（販売開始：令和6年10月1日）

一日券	大人	238枚	309,400円
	小人	9枚	5,850円
二日券	大人	119枚	226,100円
	小人	3枚	2,850円
合 計		369枚	544,200円



1.1 モバイル定期券について

(1) 趣 旨

利用者の利便性向上を図るため、ラピカの定期券に加え、新たにスマートフォン上で購入し、券面を同端末に表示して使用するモバイル定期券を導入しました。

(9月17日 販売開始、10月10日 利用開始)

(2) 概 要

① 利用可能な交通機関

市電・市バス全線

② 使用方法

- ・アプリ内で購入した定期券の券面をスマートフォンの画面上に表示し、運転士に提示
- ・運転手は目視で券面を確認

③ 利用可能券種

- ・通学定期乗車券、身体（知的・精神）障害者通学定期乗車券、通学定期乗車券（小児）
- ・通勤定期乗車券、身体（知的・精神）障害者通勤定期乗車券、利用日限定通勤定期乗車券、身体（知的・精神）障害者利用日限定通勤定期乗車券
- ・シニア定期乗車券、身体（知的・精神）障害者シニア定期乗車券

※片道定期券は対象外。

④ 販売実績（令和6年9月17日の販売開始以降）※片道定期は除く

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期券販売枚数	4730	5381	4209	3691	6000	3834	4262
ラピカ定期券販売枚数	4668	5190	3980	3486	5544	3435	3726
うち電車	2629	3030	2374	2015	3169	2038	1977
うちバス	2039	2160	1606	1471	2375	1397	1749
モバイル定期券販売枚数	62	191	229	205	456	399	536
うち電車	34	120	142	130	314	267	349
うちバス	28	71	87	75	142	132	187
モバイル定期割合・電車	1.28%	3.81%	5.64%	6.06%	9.02%	11.58%	15.00%
モバイル定期割合・バス	1.35%	3.18%	5.14%	4.85%	5.64%	8.63%	9.66%
モバイル定期割合・電車バス	1.31%	3.55%	5.44%	5.55%	7.60%	10.41%	12.58%

⑤ 導入の効果

- ・利用者の利便性の向上
- ・定期券利用者の増
- ・キャッシュレス、ペーパーレスの推進

モバイル定期券※見本

